

## 株主メモ MEMO

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日(当事業年度の中間配当の予定はございません)
公告の方法	電子公告により、当社ホームページ( <a href="http://www.fujipream.co.jp/">http://www.fujipream.co.jp/</a> )に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話0120-094-777(通話料無料)

## ご注意

- 1 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
- 3 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### フジプレアムと社会を結ぶ情報誌

# PRE【プレ】

フジプレアムの「プレ」は、「先駆ける」、「アム」は「存在」という意味が込められています。この「プレ」をタイトルにした株主通信は、株主の皆様へ適切な経営情報を先駆けてお届けし、フジプレアムと社会との関わりを分かりやすくお伝えするとともに、当社が誇る技術や将来性などをご紹介してまいります。

**FUJI PREAM**  
JASDAQ 証券コード：4237

# PRE

フジプレアムと  
社会を結ぶ情報誌【プレ】

## VOL.23

第29期年次報告書



特集

社長就任のご挨拶

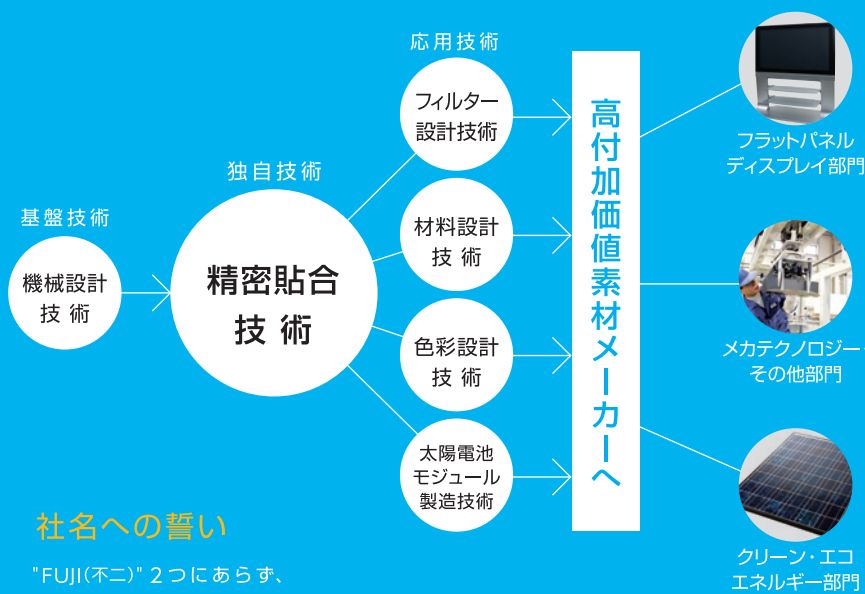
これからも唯一無二のフジプレアムであるために、  
守り続ける、変わり続ける。

# 不可能への挑戦

フジプレミアムは「不可能への挑戦」を掲げ、未来を切り開く研究開発型企业です。

## 経営ビジョン

フジプレミアムは、精密貼合技術を活かし、新たな価値を創造する素材メーカーを目指します。



## 社名への誓い

"FUJI(不二)" 2つにあらず、  
"pre" 先駆けて、"am" 存在する企業でありたいと、  
常に「不可能への挑戦」を心がけています。

## 経営理念

「人」は「財」なり、「財」は「人」作りなり  
創意、継続は大いなる「財」なり  
自然は大いなる「恵」なり。  
全てに対して大いなる「感謝」

高度情報化  
社会

地球環境  
共生社会



フラットパネル  
ディスプレイ部門



メカテクノロジー  
その他部門



クリーン・エコ  
エネルギー部門



光都工場

光都PV工場

100年先の暮らしを照らすため、自らに与えられた使命を果たす。  
「共存・共生・共産」の理念で、住みよい社会づくりを目指します。

人事の活性化と役割分担を明確にすることで、  
当社グループのさらなる発展を目指すべく、  
平成23年4月1日、  
代表取締役の異動を行いました。

はじめに、2011年3月11日に起きた東北地方太平洋沖地震により、被災された方々、ご家族の皆様へ、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い被災地の復興を心よりお祈りしております。当社も、被災地の復興に役立てていただこうとグループ全体で義援金を募り、すでに日本赤十字社を通じて寄付しておりますが、加えて支援助物の寄贈など、今後も継続的に活動していきたいと考えております。

代表取締役社長  
松本 倫長

代表取締役会長  
松本 實藏



このような戦後最大ともいわれる国難と社長就任が重なったことに、改めて身が引き締まる思いです。ここに第29期(平成23年3月期)年次報告書をお届けいたしますが、当社グループは企業としての使命を果たせることに日々感謝しつつ、これからもさらなる成長を目指して、新たな体制で挑戦し続けたいと考えております。

今後は、先人たちが築き上げた実績や信頼は受け継ぎながら、改めるべきところは改め、これまで以上に幅広い角度からわが国の再建にお役に立ちたいと心に誓っております。新たなフジプレミアムの歩みにご期待ください。

最後になりましたが、株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 松本 倫長



これからも唯一無二のフジプレミアムであるために、  
守り続ける、変わり続ける。



**松本:** はじめに、改めて今回の震災で被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。ホームページ等で随時ご報告しておりますが、弊社もフジプレミアムグループ内において義援金を募り、日本赤十字社を通じて寄付するとともに、支援物資の寄贈などを行いたいと考えております。お陰さまで弊社は直接的な被害は免れたものの、今後部材の不足など間接的な被害を受ける恐れも想定されます。今一度、気を引き締めて自分たちにできる責務を全うし、日本の復興に貢献したいと考えております。

— 大変な時期の船出となりましたが、どのようにお考えですか？

**松本:** 確かに国家の存続に関わるような重大な出来事ですが、経営者の立場から申し上げますと、はじめに大変な思いを経験しておいた方が自分にとっても会社にとってもプラスになると思っています。今後、数十年にわたって会社を経営する中で、いずれにせよ厳しい時代は訪れるはずですので。そんな時に今回の経験が必ず生きてくると考えています。

このたび、フジプレミアムの新社長に前・代表取締役経営執行役員の松本倫長が就任いたしました。これにより今年で30周年を迎えるフジプレミアムはまた新たな1ページを刻むこととなります。そこで、今回は特集として社長就任のご挨拶と今後の進展について社長自らがインタビュー形式で語ります。ぜひ、ご一読ください。



— さっそく人事異動、組織再編にも取組まれておりますが、どのような狙いがあるのでしょうか。

**松本:** 全体的に若返りを図り、人事の活性化に取り組んでいますが、これまで重要な役割を担っていた人間がすべて退任した訳ではありません。我々若い世代はまだまだ経験が足りませんし、その辺りを補っていただける役職に就いてもらっています。

— つまり、何から何まで一新するわけではないと？

**松本:** はい。私は前社長はじめ、諸先輩方が築き上げてきたもの、例えば経営理念や社是などを変えるつもりはありません。ただ、これまでの30年間とこれからの30年を比較した時に、日本という国が置かれている状況も全く異なってくるはずですので。ですから、それを見越して人事や組織など“変えていくべきところ”を変えたわけですね。つまり、これから先もフジプレミアムがフジプレミアムとして存続し続けるための体制づくりに取りかかったと考えていただければ分かりやすいと思います。

— では、事業内容についてはどうですか？

**松本:** こちらも、精密貼合技術をコアコンピタンスとしたモノづくりの会社であることは変わりませんし、フラットパ

ネルディスプレイ部門、クリーン・エコエネルギー部門、メカテクノロジー・その他部門という3つの部門を軸に展開することも変わりません。ただし、それぞれの部門においてすでに新たに始動している試みはあります。

— 詳しくお話しいただけますか？

**松本:** まず、クリーン・エコエネルギー部門ですが、光都工場に太陽光発電システムの生産ラインを新設しました。これは従来比10倍の生産能力を誇る画期的なものです。エネルギー問題で今後ますます注目を集める分野ですから、私自身大いに期待しています。また、これまで姫路にあったフジプレ販売(株)の本社を光都工場の敷地内に移転することで製販一体の新体制に。さらには博多と名古屋に営業所を設けました。製造と販売のスムーズな意思疎通をかなえ、高効率な生産を実現。そこから生まれた製品を全国に拡販する体制が整いつつあります。

— 生産ラインを自社で組み立てられる強みも大きいですね。

**松本:** その通りです。特にクリーン・エコエネルギー部門において、韓国や中国といった海外のモジュールメーカーが躍進する中で、当社のメカトロ技術は大きな強みとなっています。

(次頁へつづく)

## トップインタビュー 社長就任のご挨拶

**松本:**フジプレアムは生産ラインを自社で組み立て、常に高品質、高効率のモノづくりを追求してきたから現在の地位が確保できているのです。しかし、今後はそうしたメカトロニクス分野の独自性をさらに活かし、協力会社とアライアンスを組み、貼合のみならず、さらに幅広いモノづくりにも携わらなければいけないと考えています。そして、その動きはクリーン・エコエネルギー部門のみならず、フラットパネルディスプレイ部門でも推進していきます。

—なるほど。現状に甘んじてはいけないということですね。最後に、社長はこれまで入社以来7年間にわたって、さまざまな経験を積まれてきたと思いますが、今後それらの経験を活かし、どのような会社にしていきたいとお考えですか？

**松本:**上海不二光学科技有限公司に副総経理として出向し

ていた時のことですが、成長著しい上海の地で、これから大きく変わろうとする会社の現場に身を置けたことはとても良い経験ができたと思っています。あの頃感じたのは一つの目標に向かって全社を挙げて進む中で、皆のベクトルを合わせて行くことの難しさ、大切さです。経営者として皆を牽引するには、工場も含めて会社全体を把握しなければ成し遂げられません。ですから、私は今後も生産現場に積極的に顔を出して行きたいと考えています。そうすることによって、社員全員が同じ気持ちを共有できる職場環境を整えていきたいと思っています。まだまだ至らぬ点もあると思いますが、この場を借りて、皆さまには変わらぬご支援とご鞭撻をお願い申し上げます。

新しいフジプレアムに、どうぞご期待ください。



ベクトルを合わせ、目指すべき企業へ。  
そのための環境づくりに、経験を活かしたい。

## 特集2

### 充実のラインナップで全国へ



## 明日のために、未来のために、今、はじめよう。

### 「品質」と「信頼性」を誇るフジプレアムの高信頼性太陽電池モジュール

エネルギー問題が注目されている今、中でも太陽光発電システムには大きな期待が寄せられています。私たちも光都工場の生産ラインを刷新し、良質の製品を高効率で生産できる体制を整えました。ラインナップもさらに充実。販売活動を全国に展開し、震災復興に貢献したいと思います。


#### 太陽電池モジュール — 太陽の光を電気に変換する —


屋根の広さ、形状に応じて幅広いラインナップを揃えています

品番	FC-215	FC-210	FMC205	FMC-200	FMC-152
セル種類	単結晶シリコン		多結晶シリコン		
公称最大出力 (W)	215	210	205	200	152
公称最大出力動作電圧 (V)	27.8	27.6	27.1	26.8	20.6
公称最大出力動作電流 (A)	7.74	7.61	7.57	7.47	7.37
外形寸法 (W×D×H) (mm)	1,482 × 985 × 35				1,164 × 995 × 35
質量 (kg)	17.0				13.5
写真					


#### 関連機器

出力に合わせたパワーコンディショナ、接続箱・昇圧ユニット、モニタを組み合わせて、ご提案しております。

 直流から交流に電気を変えるパワーコンディショナ

 つくられた電気を1カ所に集める接続箱

※公共・産業用にはニーズに合わせて、建材一体型太陽電池モジュールもご用意

 発電状況がひと目で分かるモニタ

世界が  
信頼

高品質

#### 【信頼】

プラズマテレビ製造で培われた世界トップクラスの技術力を活かし、太陽電池モジュールを開発。

#### 【高品質】

- ①国際的な認証試験TÜV認証を取得しています。
  - ②業界トップクラスの厳しい耐久試験にクリアしています。
- 当社独自に厳格な基準を設け、世界基準IEC規格の3倍の耐久試験を実施

#### 新軽量タイプモジュールも 順次開発中!

大手企業との共同研究を積極的に進め、さらなる技術開発を推進しています。

- 1 新しい素材を追求し、様々なタイプの新軽量結晶系シリコン太陽電池モジュール(薄板ガラスタイプ等)の開発を順次、進めております。
- 2 高出力、高機能製品の開発を順次進めております。

これらのモジュールの商品化により、太陽電池モジュールの大幅な用途拡大が期待できます。





子どもたちの未来を、「太陽光」でもっと明るく

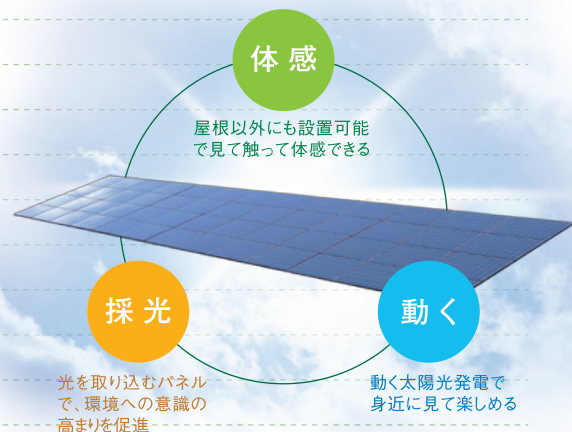
太陽光発電システム編

学校向けの太陽光発電システムや、  
関連製品の開発に力を入れています。

フジプレミアムでは、現在、太陽光発電システムをはじめ、太陽電池を利用した応用製品なども学校向けに生産。導入を推進しています。そうすることで環境、エネルギー教育の充実に貢献し、地域と共に低酸素社会の実現を目指しています。

また、小中公立学校を対象に、政府の「“耐震化”“エコ化”“ICT化”」の推進を目的としたスクール・ニューディール構想に対する取組みのうち“エコ化”を実施。「体感」「採光」「動く」という3つの特長のもと、「身近に感じられる」太陽光発電づくりをお手伝いしています。

「身近に感じられる」太陽光発電作り  
3つの特長



事例写真



トピックス  
Topics

TOPICS  
01 フジプレ販売株式会社  
移動式ID講習会を実施中

フジプレミアムの太陽光発電施工を許可するためのID講習会。フジプレ販売株式会社では、全国初、実技屋根をトラックに載せ、移動式のID講習会を実施しています。今年2月から順次、九州、四国にて開催を行っております。



2月24日 九州



5月10日 四国

TOPICS  
02 「PV EXPO 2011」  
～第4回国際太陽電池展～ に出展

3月2日(水)から4日(金)に東京ビッグサイトで行われた「PV EXPO 2011」に出展しました。当社が研究開発している軽量タイプや高効率タイプの太陽電池モジュールを展示アピールいたしました。



PV EXPO 2011  
展示会場の様子

2011 2 February

3 March

4 April

6 June

TOPICS  
03 フジプレ販売株式会社本社  
移転および営業拠点の拡充

4月1日(金)から、フジプレ販売株式会社本社はPV工場へ移転しました。これにより、太陽光発電システムの製販が集約され、より機動力を高めた営業を行ってまいります。

また、「フジプレミアムの太陽光発電」の全国展開に向け、3月8日(火)には九州オフィス、5月10日(火)には名古屋オフィスを開設し、太陽光発電の拡販体制を強化しました。

TOPICS  
04 九州新幹線に広告を掲出

今年の3月に全線開業した九州新幹線の客室内にテロップ広告を掲出しております。

掲出期間：平成23年4月1日(金)～平成23年9月30日(金)

掲出車両：「N700系(みずほ、さくら)」、「800系(つばめ、さくら)」

掲出区間：上り(鹿児島中央～川内、川内～出水、新八代～熊本、熊本～新玉名、新鳥栖～博多 5区間)

TOPICS  
05 証券会社、アナリスト向け  
決算説明会を開催

日時：平成23年6月14日(火) 15:00～

場所：フジプレミアム本社4階 大会議室

証券会社、証券アナリストの皆様にお集まりいただき、平成23年3月期の決算説明会を開催いたしました。

フジプレミアムは太陽電池の未来を創造します。フジプレミアム・クオリティで太陽電池に美しさと強さを。世界品質、フジプレミアムの太陽光発電

N700系(みずほ、さくら) テロップ広告

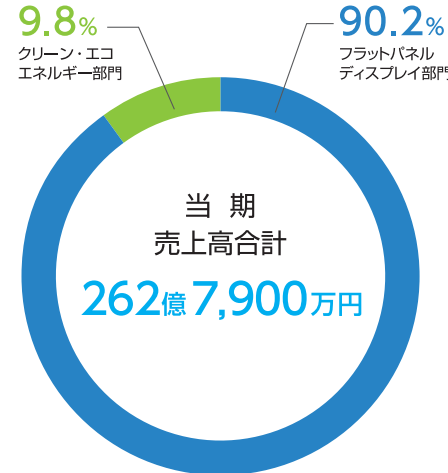
# Segment Information

## 前年比、売上高は10.6%増、当期純利益は1.0%増

当連結会計年度におけるわが国経済は、先進国の緩やかな景気回復や中国等新興国の好調な外需に支えられ回復基調を見せておりましたが、年度後半に入り、急激な円高や原油価格の高騰により、総じて緩慢な回復にとどまりました。

このような状況の中、主力事業であるフラットパネルディスプレイ部門におきましては、エコポイント付与等の景気刺激策により薄型テレビの需要が増加し、年度前半は好調に推移いたしました。しかしながら年度後半は、第3四半期に、一部パネルメーカーの生産調整の影響を受けたため減収となりました。また、3月11日に発生した東日本大震災による直接的な被災はなかったものの、パネルメーカーの材料調達が一部滞ったため減収となりましたが、通期では前期に比べ増収となりました。クリーン・エコエネルギー部門におきましては国内向け住宅用や産業用の太陽光発電システムの受注が増加し、堅調に推移いたしました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高26,279百万円(前年同期比10.6%増)となりました。さらに収益改善に取り組み、年度後半の市場環境の変化に即座に対応した結果、経常利益1,767百万円(同26.2%増)となりました。また、生産体制の最適化を目的とした固定資産除去損等の特別損失を336百万円計上した結果、当期純利益は911百万円(同1.0%増)となりました。



### フラットパネルディスプレイ部門



第29期売上高  
237億1,500万円

### 営業利益前年比26.2%増

フラットパネルディスプレイの国内市場は、エコポイント制度縮小に伴う駆け込み需要と相まって拡大いたしました。これに伴い、当部門におきましても、ダイレクトフィルターを含むPDP用光学フィルターの受注増加に加え、LCD用加飾フィルターの需要が増加しました。

しかし、第3四半期以降、その反動や東日本大震災の影響で生産量が期初の計画を下回りました。この急激な市場の変動に、生産拠点の機動的な稼働や集約で対応し、業績向上につなげました。この結果、売上高23,715百万円(前年同期比12.4%増)、営業利益1,748百万円(同26.2%増)となりました。

### クリーン・エコエネルギー部門



第29期売上高  
25億6,300万円

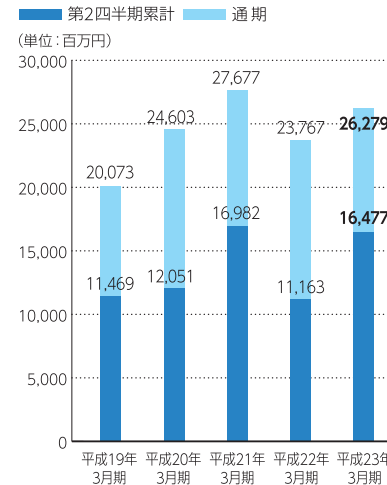
### 売上高前年比4.0%減

太陽電池の国内市場は、昨年に引き続き国による補助金制度や電力会社による余剰電力の買取り制度を背景に拡大いたしました。当部門におきましても、住宅用の受注が増えたことに加え、スクール・ニューディール政策における学校への太陽光発電システムの導入が業績の向上に貢献しました。

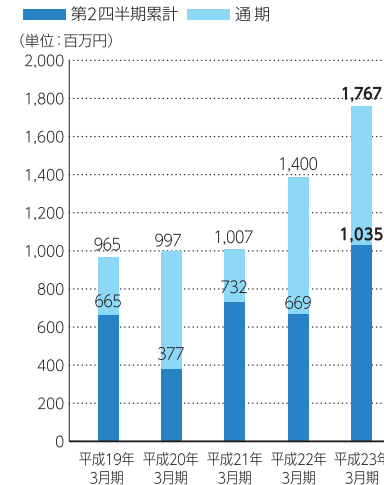
一方、新型生産ラインでの量産を第3四半期より開始する予定でしたが、更なる改良と設備の追加を行った結果、第4四半期にずれ込み減収となりました。この結果、売上高2,563百万円(前年同期比4.0%減)、営業損失11百万円(前連結会計年度は3百万円の営業利益)となりました。

# Financial Highlight

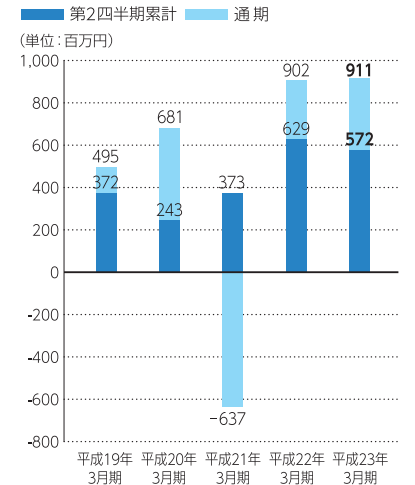
## 売上高



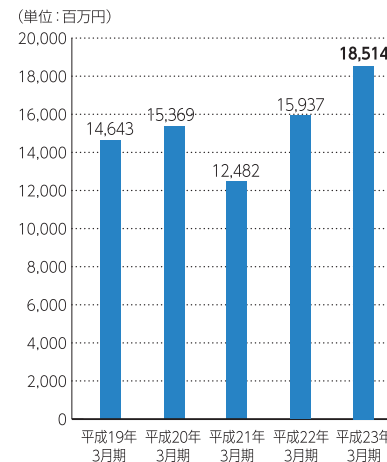
## 経常利益



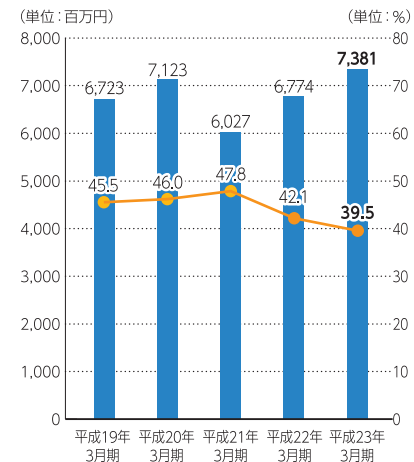
## 純利益



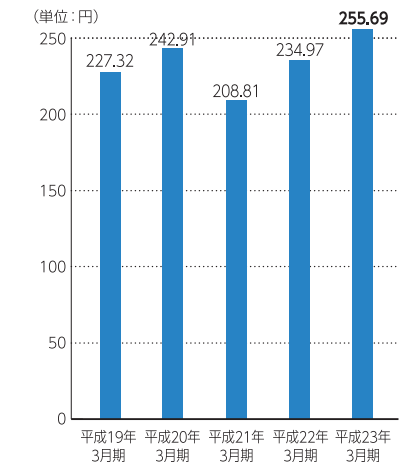
## 総資産



## 純資産・自己資本比率



## 一株当たり純資産





## 連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	当期 (平成23年3月31日)	前期 (平成22年3月31日)
流動資産	10,945,289	8,857,488
現金及び預金	6,341,532	3,845,683
受取手形及び売掛金	3,253,824	3,238,125
商品及び製品	355,353	901,352
仕掛品	278,078	440,986
原材料及び貯蔵品	559,114	319,264
その他	178,311	118,102
貸倒引当金	△20,924	△6,025
固定資産	7,568,880	7,079,780
有形固定資産	7,239,269	6,832,190
無形固定資産	31,612	3,778
投資その他の資産	297,998	243,811
資産合計	18,514,170	15,937,269

(単位:千円)

科目	当期 (平成23年3月31日)	前期 (平成22年3月31日)
流動負債	6,030,745	6,300,316
支払手形及び買掛金	2,187,290	2,299,468
短期借入金	950,000	2,213,092
1年内返済予定の長期借入金	1,739,436	916,579
未払法人税等	432,690	423,118
賞与引当金	20,990	23,847
その他	700,338	424,211
固定負債	5,102,049	2,862,010
長期借入金	4,539,385	2,728,821
退職給付引当金	10,043	1,828
その他	552,620	131,360
負債合計	11,132,794	9,162,326
株主資本	7,319,354	6,693,544
資本金	2,000,007	2,000,007
資本剰余金	2,440,803	2,440,803
利益剰余金	3,742,421	3,116,567
自己株式	△863,878	△863,833
その他の包括利益累計額	△12,996	20,745
少数株主持分	75,017	60,652
純資産合計	7,381,375	6,774,942
負債純資産合計	18,514,170	15,937,269

## 連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)	前期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
売上高	26,279,358	23,767,559
売上原価	23,286,166	21,149,858
売上総利益	2,993,191	2,617,700
販売費及び一般管理費	1,215,507	1,198,937
営業利益	1,777,683	1,418,763
営業外収益	81,568	59,119
営業外費用	92,069	77,599
経常利益	1,767,182	1,400,283
特別利益	206	1,435
特別損失	336,632	112,804
税金等調整前当期純利益	1,430,756	1,288,914
法人税、住民税及び事業税	576,928	411,261
法人税等調整額	△62,107	△24,680
少数株主損益調整前当期純利益	915,935	—
少数株主損益	4,330	△594
当期純損益	911,605	902,928

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	当期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)	前期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,003,928	1,063,829
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,236,769	△1,404,388
財務活動による キャッシュ・フロー	1,753,187	1,501,410
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△24,497	△1,271
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	2,495,849	1,159,579
現金及び現金同等物の 期首残高	3,795,683	2,636,103
現金及び現金同等物の 期末残高	6,291,532	3,795,683

# Profile

## 会社概要

(平成23年3月31日現在)

商号	フジプレミアム株式会社 Fujipream Corporation(英)
本社所在地	兵庫県姫路市飾西38番地1
設立	昭和57年4月14日
代表者	代表取締役会長 松本實藏 代表取締役社長 松本倫長
資本金	2,000百万円
事業内容	PDP用光学フィルター関連事業 光学製品関連事業 太陽光発電関連事業 他
従業員数	398名(連結・臨時雇用含む)
営業所及び工場	本社 姫路工場 播磨テクノポリス光都工場／研究所／PV工場 東京オフィス
連結対象となる子会社	フジプレ販売株式会社(設立:平成13年4月) 上海不二光学科技有限公司(設立:平成15年9月)
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行／みずほ銀行

## 取締役及び監査役

(平成23年6月29日現在)

代表取締役会長	松本 實藏
代表取締役社長	松本 倫長
専務取締役	小河 昌之
常務取締役	澁谷 尚
常勤監査役	松本 毅(社外)
監査役	藤田 和也
監査役	片岡 智彦
監査役	木村 裕史(社外)

## 株式の分布状況

(平成23年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	105,000,000株
発行済株式の総数	29,786,400株
株主数	4,836名

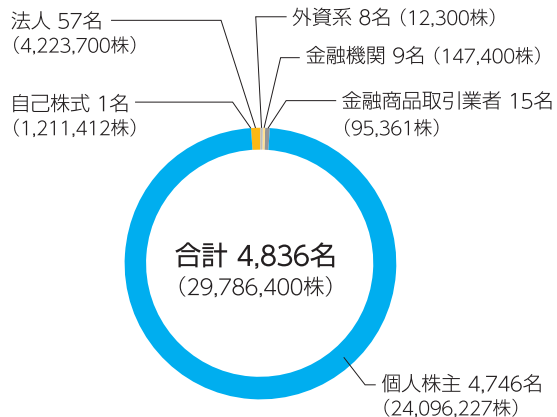
## 大株主の状況

(平成23年3月31日現在)

松本 實藏	13,130,700株
松本 倫長	2,441,400株
松本 庄藏	1,854,000株
東レ株式会社	1,560,000株
フジプレミアム株式会社	1,211,412株
旭硝子株式会社	936,000株
リンテック株式会社	936,000株
ジェイアンドエム株式会社	475,500株
松本 春代	360,000株
松本 守雄	330,000株

## 株式分布状況

(平成23年3月31日現在)



## HARIMA - TAMBOU

# 播磨探訪

vol. 21

今、改めて考えてみる、防災のこと。

このたび発生した東日本大震災を通じて、改めて防災を意識された方も多いのではないのでしょうか。今回は、そんな皆さんに足を運んでいただきたい「ひめじ防災プラザ」をご紹介します。

この「ひめじ防災プラザ」は「見る・知る・体験する」をテーマに作られた総合学習施設。3D体感シアターでは、地震、風水害、火災などを3D映像やボディスニックで臨場感たっぷりに体感できます。他にも地震直後の街なみを再現した巨大なジオラマがあったり、人命救助の方法など各種講習を受けられたり、と本当に「ため」になります。



ちなみに姫路は想像以上に地盤が弱く、万一震度7クラスの大地震が起こった場合には10万人ほどが被災し、1万人を超える死傷者が出ると予測されています。皆さんも自分だけは大丈夫、とは思わずに、普段から防災意識を高めて万一の場合でも冷静に対処できるよう備えておきましょう。

今回の大震災で津波の被害が甚大だったことから、今後は津波に関する展示物を増やすなど内容も再考し、より役立つ施設にしたいとのこと。ぜひ、皆さんもこれを機に、大切な方と訪ねてみてください。

## ひめじ防災プラザ

防災に関する知識と技術を身につける



兵庫県姫路市三左衛門堀西の町3番地  
【姫路市防災センター1F】  
TEL: 079-223-9977 FAX: 079-223-9978



映像やパネルを通じて防災に関する基礎知識を学習。



最新の非常食や防災グッズを紹介するスペースも。



火災発生時の初期消火の手順を、実際に消火器を使って体験。

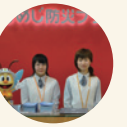


「姫路防災プラザ」の中は「防災情報ゾーン」「災害体感ゾーン」「防災体感ゾーン」の3つのゾーンで構成されており、それぞれを通して巡ることで、万一の時どうすれば良いか、など防災に関する役立つ知識が自然と身に付きます。特に「防災体感ゾーン」では消火体験や避難体験、救急・救命体験など、貴重な体験ができ、子どもから大人までしっかり学べます。

<http://www.city.himeji.hyogo.jp/syoubou/plaza/>

開館時間：9:30AM～5:00PM  
観覧料：無料  
休館日：月曜日(祝・祭日は開館)、  
祝・祭日の翌日(土・日曜日の場合除く)、  
毎月第3火曜日、年末年始

※団体申込(10名様以上)の場合は事前予約の上、所定用紙に必要事項を記入し、FAXまたは郵送(1ヶ月前まで)をお願いします。



私たちがご案内します!

### 交通のご案内

- ・ JR山陽新幹線・山陽本線「姫路駅」下車南口から南へ徒歩20分
- ・ 山陽電鉄「手柄駅」下車、東南へ徒歩約8分
- ・ 姫路駅南口発の神姫バス15・16・91・98・99番系統「姫路市役所前」下車すぐ